

教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平成26年6月13日 午前9時30分 開議

出席委員

委 員 長	小 田	伊佐浩
委 員	林	正 美
委 員	柳 瀬	ひろみ
委 員	菅 沼	由貴子
委 員	花 井	正 文

説明のための出席者

教育部長	近 藤 薫 子
教育部次長	柴 谷 好 輝
教育部次長兼学校教育課長	白 井 博 司
教育部次長兼中央図書館長	久 世 康 之
庶務課長	木 和 田 聡 哉
学校教育課主幹	山 田 佳 宏
生涯学習課長	前 田 清 彦
スポーツ課長	中 村 幸 夫
学校給食課長	山 西 宣 好

教育長が指定した事務局職員

主 事	中 尾 成 利
-----	---------

議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名
- 第2 第21号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第3 教育長報告 平成26年度6月補正について（専決処分）

（午前9時30分 開会）

「小田委員長」 定刻になりましたので、只今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。始めに日程第1、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、委員長において、柳瀬・花井 両委員を指名いたします。よろしく願います。

「小田委員長」 続いて日程第2 第21号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本件は職員の人事に関する案件ですので、議事を非公開とし、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

「小田委員長」 異議なしと認め、本案は非公開とします。それでは、事務局から提案内容の説明をお願いします。

「白井教育部次長」 第21号議案「教職員の任用について」を資料に基づき説明。

(以下、議事内容は個人情報に関わるため議事を非公開)

「小田委員長」 続いて、日程第3、教育長報告「平成26年度6月補正予算について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

「木和田庶務課長」 今回の補正予算につきましては、前回開催されました教育委員会5月定例会の開催の後、補正予算要求する必要性が生じたことから、教育長専決として事務処理させていただいたものであります。今回報告させていただきまして、ご承認をお願いするものであります。

資料5ページをご覧ください。

小中学校のトイレの洋式化・ドライ化は市長マニフェストにも掲げられ、今年度から、順次計画的に整備を予定しております。

今年度は、2校の実施を予定しておりますが、まず、桜木小学校トイレ改修工事の補正額として13,600千円を増額いたします。当初の予算額として39,000千円を計上しており、補正額の13,600千円を加えますと、52,600千円となります。

次に、御津中学校トイレ改修工事の補正額として6,300千円を増額いたします。当初予算として54,000千円を計上しており、補正額の6,300千円を加えますと、60,300千円となります。

今年度4月になり、工事の発注事務を進めるにあたって設計積算を行ったところ、予算と大きく乖離することがわかり、内容の精査を行ってなお不足する額について、補正予算として要求した次第です。

この要因として、2点が考えられます。

1点目の要因は、予算要求時と比べ、トイレブースや便器等衛生陶器など、直接工事の約50%を占める材料単価が30%以上上昇したことに加え、公共建築工事積算単価についても、平成26年4月単価改定によって、平成25年10月改定時と比較して、トイレ改修工事に関する工事の単価が、10%以上上昇したことによるものです。

2点目としましては、予算要求時には設計図面等がない状況のため、業者から提出された見積価格や、平成22年度に実施した一宮中学校のトイレ改修工事費を参考に予算要求額を積算したことです。一宮中学校の1か所あたりの工事費に25%を加味し、更に消費税3%増税分を加算して積算しましたが、結果としまして、更に30%

程度設計金額と差が生じてしまいました。

なお、事業費の増額にともない、歳入につきましても国庫補助金を、桜木小学校分で3,570千円、御津中学校分で1,370千円の増額補正を行っております。

以上でございます。

「小田委員長」 ただいまの提案について、ご質疑がありましたらお願いいたします。

「菅沼委員」 難しいとは思いますが、見積が甘かったのではないのでしょうか。

「木和田庶務課長」 工事積算単価が高騰していることは承知していただきましたので、過去の実績単価から価格上昇分を見込んで積算を行ったわけですが、想定以上に価格が上昇してしまったということで、見込みが甘かったと思います。

「柳瀬委員」 今年度以降も順に各校のトイレ改修工事を行っていくと思いますので、今回の事例を踏まえて適正な予算作成をお願いします。

「木和田庶務課長」 オリンピックに関係する工事需要等の要因もあって、今後も工事積算単価が上がるのが予想されますので、事業の実施にあたって支障が生じないように、しっかりと状況を把握して予算化していきたいと思います。

「林委員」 今回、トイレ改修工事を実施するにあたって、例えば、小学校では1年生と6年生では体型がずいぶん異なりますので、学年ごとに大きさの異なる便器を設置するなど、学校の事情に応じた設計をされているのでしょうか。

「木和田庶務課長」 今回の桜木小学校の工事につきましては、統一した規格の便器を使用する設計になっています。児童生徒数の増減等により、年度によってフロアを使用する学年が異なることもありますので、どこのフロアのトイレに大きな便器を設置するか決めることは難しいかもしれませんが、小中学校で使用する便器の規格が定められているわけではありませんので、学校と十分に調整を図りながら柔軟に整備を進めていきたいと思います。

「小田委員長」 この他にありませんか。なければ、報告のとおり承認することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

「小田委員長」 異議なしと認め、日程第3、教育長報告「平成26年度6月補正予算について」は、報告のとおり承認されました。

本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会を閉会します。ありがとうございました。

(午前9時50分 閉会)